

会報

THE ROTARY CLUB OF TSURUOKA

第112回例会 1961.8.29(火) 晴 夏の虫(斎藤求画伯)

例会場 鶴岡市一日市町 ひさごや (707番)
 事務所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (1563番)

次回例会

9月5日

「雑感」 五十嵐三郎君

出席報告

本日の出席	会員数 40名	出席数 36名	出席率 90%	欠席者	佐藤(貞)君 佐藤(寅)君 手塚君 谷口君	4名
-------	---------	---------	---------	-----	--------------------------------	----

前回の修正	前回出席率 90%	修正出席数 37名	修正出席率 92.5%	酒田RC 金井(勝)君	1名
-------	-----------	-----------	-------------	----------------	----

○司会 三浦会長

○ビジター 荒井清君 (酒田RC)

○ゲスト 三井賢二君 (手塚君のゲスト)

○ソング 奉仕の理想 (広瀬君)

幹事報告

○例会場及び例会日時間変更

福島RC 8月31日(木)を8月30日(水)
 新庄RC 9月1日(金)を9月1日(金)
 午後6時
 花輪RC 今までの例会場焼失のため臨時例会場を百助旅館に変更す。

○会報到着

弘前東RC、広島RC、綱走RC、酒田RC

○新クラブ誕生

熱海南RC 熱海市大野屋旅館
 例会日 毎木曜日12.30~13.30

○チャター伝達式案内

東京王子RC 会場 上野精養軒
 10月23日(月)12.30~13.30
 登録料 2,500円

○お知らせ

仙台南RCの元会長山田勇太郎氏が逝去なされました
 つしんで御冥福を祈ります。

○一日講習会開催について

第352地区の一日講習会要領が来ました。
 参加者、会長ロータリー情報、職業分類、クラブ会報の委員長は是非出席願います。
 会場 中合デパート4階ホール 福島市大町
 登録 9月27日 9時30分~10時まで

○昨年度会報の印刷に非常に尽力して下さいました須貝印刷さんに記念品(竹塗花珽マーク入)差上げ謝意を表しました。

○張国際委員より

(1) Perth Amboy, New Jersey, U.S.A.R.C.
 Mr. Howard F. Koons
 We thank him for his kind letter,
 August 3d, 1961.

東京ロータリー大会時の御礼と文通希望の書信ありがとうございましたからどうぞ。

(2) Marrickville, N.S.W., Australlia R.C.

Mr. John Logan

We thank him for sending the lovely banner to us.

大変綺麗なバナーを交換に送って頂き早速会場を飾りました。

○卓 話 「弓の話」 斎藤得四郎君

弓は大陸系と大平洋系とにわけられ、日本弓は大平洋系に属し、日本弓と西洋弓と比較して見ると、特徴として日本弓は「長い」「美しい」「形が精巧で」「矢も美しい」西洋弓は「短い」「張りが強い」「当りがよい」が美しくない。

日本弓は長くて取扱いが不便で張りが弱く「当り」も悪く、引き絞るのに時間もかかって、実戦上に有利でないにもかかわらず改良もされず、2千年の前から今日まで続いて居るのは美しいばかりでなく、日本人の心にびつたりするものがある為めと思う。武器よりも精神的な物である様です。

日本弓は神代時代～源平時代迄は武器として重要役割をはたした。源義家、鎮西八郎為朝、那須野与一の伝記は子供心にも勇ましかったのしい弓の話であつた。

その頃は武士の事を「弓矢の家」「弓矢執る者」と代名詞があつた程華やかな時代であつた。

室町時代からは第一戦の武器が剣に変わった。「弓矢執る者」「弓矢の家」が「剣一筋の家」と変り、賤ヶ岳の七本剣が天下を風靡した時代になり、その後鉄砲と武器は変わったが、弓は形状も昔の儘に今日に至つて居り、精神的修練と健康上の点から発展して来て現在ではスポーツとして益々盛んになつて居ります。

西洋弓は目的そのものが、狩りとかスポーツとして、当ることが重点であるのに、日本弓は非常に礼儀を重んじて「射法」として道場への出入から構えにもそれ法則があつて「当る」ことを第二義的にして居り、本当に礼を重んじてるスポーツであります。

鶴岡弓友会の道場に「反是其身求」の額があるが、全く1本1本が此の習練であります。

1. 弓は相手のいらないこと。
2. 弓は的が相手の為感情的に走ることないこと。
3. 時間的にいつでも引けること。
4. 老若男女誰れでも引けること。

5. 4段まで地方審査をうけられること。

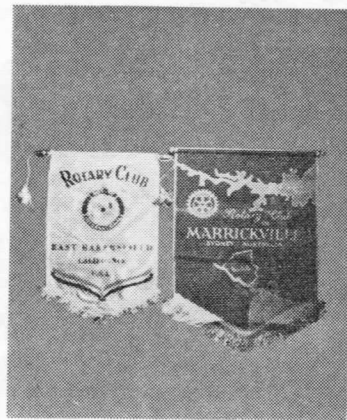
日本弓は弱い為め、老若男女誰れでも引くこと出来て数年前でしたが市内の72才の竹野老が習い初めてから1年位で昼食夜食と弁当持参で通矢何人と老年で驚く可し1,020本の連射をなさつたことがありました。

現在は竹林派、日置流、大射道流、本多流、吉田流、大和流等沢山の流派ありましたが、日本弓道連盟の型に統一されて居ります。近年仙台に居られた阿波脊峰先生は日本でも有名な人で、鶴岡にもその弟子が居つた様です。

以上伝統ある、品格のあるスポーツとしての弓のお話あつて会員非常に興を引きました。

○ニコニコ箱

1. 菅原主純君 鶴岡一加茂線工事落札について。
2. 安藤定助君 当クラブにふさわしい「お籠」のスマイルボックスを頂戴して初集りとして。



向つて左側が米国のイスト・パツカ・フィールドロータリークラブのバナーで右側はオーストラリア国のマリツクウイル、ロータリークラブのバナーです。友情、友愛の橋のかかつたクラブの最も最近のものです。現在までに外国と交換したバナーの数は全部で72本。国内の交換したバナーの数が63本ありました。

合計135本です。

○本日の献立

- | | |
|---------|--------|
| 蟹の子コキール | 牛のシチュー |
| 民田茄子漬 | スズキのお汁 |